

県小体研だより

鳥取県小学校体育研究会 令和5年11月発行

お 礼

中・四国小学校体育研究大会（鳥取大会）が終わりました。研究大会当日を迎えるまでの大きな構想や強い思い。研究の目玉や共通実践事項の確定。その後の実践と協議の積み上げ、細部にわたる心配りなど、ご尽力いただいた先生方、お一人お一人のご苦勞を思うとき、感謝の言葉しかありません。

また、愛媛大学教育学部教授 日野克博先生には、3年間の研究大会はもとより、授業研究会・鳥取県小学校体育研究会の研修会など、機会あるごとにご示唆と励ましをいただき、どれほど勇気づけられたか知れません。心より感謝申し上げます。今大会が、「これからの体育学習の在り方を学べる絶好の機会になった」と参加者のみなさまに、感じていただくことができれば幸いです。

これまで多くのご指導・ご支援を賜りました鳥取県教育委員会、米子市教育委員会をはじめ各市町教育委員会、各県小学校体育連盟並びに関係各位に対し、厚く御礼申し上げますとともに、会場校として授業公開に尽力いただいた米子市立就将小学校の校長先生はじめ教職員の皆様、全面的に本大会をバックアップしてくださった米子市小学校体育研究会のみなさまをはじめ、鳥取県小学校体育研究会部員の皆様に、敬意と感謝を申し上げて、お礼の言葉といたします。

今後も鳥取の体育の発展のため、全県を挙げて研究を進めて参りましょう！！

鳥取県小学校体育研究会
会長 近藤 剛夫

＜県外参加者の感想＞

研究について

（島根）

体育授業における多様な関わり方「する、みる、支える、しる」と関連づけた授業づくりは、指導者の意図やねらいが明確になり、教材研究や開発だけでなく、子どもたちの見とりにも繋がる等のよさがあり、それを県全体で行われていることに感銘を受けました。

授業について

（香川）

目指す子供像について、定義がしっかりなされていてよく分かりました。提案や授業とも合致していたので素晴らしいと思います。途中で、板で自分を振り返りながら課題を追究する学習は初めて見て、驚きました。自己調整の姿がありました。私は、「喜び」をテーマに研修をさせていただいているので、「楽しさ」と「喜び」の違いも考えながら参会させていただきました。



授業について

(徳島)

授業者の思いや意図が感じられたり、オール鳥取で取り組んでいることも反映されていたりして参考になりました。授業討議では発言から各県の考え方を知ることができました。

授業について

(愛媛)

今まで長い時間をかけて授業について検討したり、準備したりしていただろうに、当日、公開できずに無念だったろうと思います。しかし、ビデオの中でも、やりたかったことやどのような力を身につけさせたかった資質・能力が伝わってきました。ありがとうございました。

授業について

(山口)

場や教具の工夫が見られ、勉強になりました。中の振り返りをとった後、自由に場に行かせることで、課題克服に向かえると思います。お疲れ様でした！

授業について

(岡山)

「多様な関わり方と関連付けた学び」によって、研究主題にあるように、共に学んだり豊かに関わり合ったりすることが可能になるのだと分かりました。

徳島県でまとめた大会視察寄稿文より

・米子駅前の文化ホールやコンベンションセンター等の施設を活用した無駄のない大会運営は、今後の大会開催に大いに参考になる。

・「わたしたちの体育」のイラストや「動きの貯金箱」で様々な動きのヒントを得られるようにしたことで、子ども達が一生懸命になって踊る姿が多く見られた。

・自分たちの動きを動画撮影して、それを「わたしたちの体育」のイラストと比べながら学んでいる取組が参考になった。

・電子申込による決済、電子参加証の配布（弁当券もスマホ）など大変参考になった。



皆さん、お疲れ様でした。まずは、ゆっくり休みましょう。今は、心と体をぼーっとさせることがとっても、とっても必要です。

(文責 県小体研・顧問 長谷川)